

「瑞穂小だより」

令和6年1月26日
令和5年度 第22号 電子
伊丹市立瑞穂小学校 校長室

<学校教育目標> 『「いのち」かがやく 瑞穂の子 ～心豊かに たくましく～』
—あしたも来たいと思える学校—

希望の春へ試練に負けない心も磨いています

まとめの3学期がスタートして約2週間が過ぎました。
瑞穂の子は「まいにち・ともだちと・めあて」にチャレンジ中です。

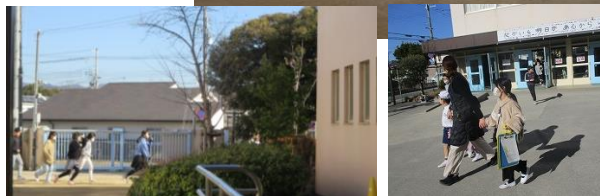
地震対応の避難訓練 1月17日

29年前のこの日に阪神・淡路大震災が発生しました。この教訓を活かし、尊い生命を守るために避難訓練を行いました。

地震はいつ起こるのが分かりません。そこで、今回は、ふれあいタイム（休み時間）に行いました。

子どもたちは、地震発生との連絡があると、運動場の人は座り、教室の人は机の下等に素早く入りました。

揺れがおさまった後、校舎内にいる先生が階段等の安全を確認。その後、それぞれの場所から自分たちで運動場に集合。子どもたちが真剣にそして整然と避難している姿は立派でした。



避難後に「黙祷」を行いました。阪神淡路大震災と能登半島地震で被災された方のご冥福、そして、みんなの命を大切にする心を学び、地震や災害に負けない人になっていきますとの誓いも込めました。

最後に、児童会代表から、「能登半島地震支援の募金活動」についての話がありました。被災地の方の心も良く伝わってくる話でした。

「自分にできることをしよう」と思えた人がたくさんいました。

この日の給食は「防災献立」でした。

「救給カレー」は常温だったので、その分、「炊き出しスープ」の温かさがありがたかったです。子どもたちは、いつもと少し違う給食をしっかりと食べていました。私は、被災地の方へ、水や保存しやすい食べ物等を届けたり、温かい炊き出しをしたりしたことも思い出しました。



「能登半島地震支援の募金活動」 1月22日(月)～27日(土)

本校は、これまでも東日本大震災で被災された宮城県の新三陸町立戸倉小学校との交流を続けてきました。また、本校は復興支援に直接携わることが多い地域でもあります。

今回はPTAと児童会が中心となり、募金活動を実施しました。瑞穂地域の皆様からも温かいご支援をいただきました。たくさんの真心をお預かりしました。

保護者と子どもたちが一体となり、被災し避難生活を余儀なくされている人々の状況に思いを馳せるとともに今私たちができる募金活動を通して、将来につながる生きた防災教育を目指して取り組んでいきます。

この取組は、読売新聞、神戸新聞、FMいたみ、伊丹市教育委員会等の取材を受け、紹介されています。



子どもの作品から未来が見える！

図工展がスタート！

1月25日(木)～27日(土)

今年度は図工展を開催します。子どもたちは、図画工作科の授業等を通して創造性や感性を磨いてきました。その成果として、子どもたちが創意・工夫し、夢と希望あふれる平面作品や立体作品等を体育館いっぱい展示しています。



また、本校のまんがクラブや、こやの里特別支援学校のお子さんの作品も展示しています。

子どもたちの作品には何と不思議な力があるのでしょうか。作品を通して見えてくる一人一人の個性や努力のあと、そして「未来」をじっくりとご覧下さい。

どうぞ、ご家族、地域の皆様お揃いでご来場いただき、瑞穂っ子の個性あふれる作品をご鑑賞いただきますよう、ご案内申し上げます。

	保護者の鑑賞時間
1月25日(木)	13:30～16:30
1月26日(金)	13:30～16:30
1月27日(土)	9:00～12:20

1月27日(土)はオープンスクールです (1/29 月曜は代休)

○オープンスクールについて

2校時	9:30～10:15	授業参観
ふれあいタイム	10:15～10:30	休み時間
3校時	10:30～11:15	授業参観
4校時	11:20～12:05	授業参観

- ・「図工展・オープンスクール来校者証」を必ずご持参ください。
 - ・この日の学習する教科は、以前配布したお手紙を参照してください。
なお、健康教育の授業も計画しています。
 - ・上履きのご持参、名札の着用をお願いします。
 - ・車での来校はご遠慮ください。学校周辺は駐車禁止となっています。
 - ・徒歩での来校にご協力願います。やむを得ず自転車でお越しの際は、十分なスペースは設けられていませんが、校内の特設駐輪場をご利用ください。
- ※児童が集中して学習できるよう、動画や写真等の撮影の禁止と参観中の私語は控えていただくよう、ご理解とご協力をお願いします。

「能登半島地震支援の募金活動」は、オープンスクールの1月27日(土)にも、9:30～12:30頃、正門付近で行います。ご協力をお願いします。